

【評価基準】

採点は、「優秀」、「優良」、「普通」、「やや劣」、「劣」の5段階評価とするが、「優良」、「普通」、「やや劣」の3段階を標準とする。企画提案内容で特に「優れている」又は「劣っている」場合のみに「優秀」、「劣」を配点する。

評価項目	配点	優 秀	優 良	普 通	やや劣	劣
①企画提案の内容（運行形態）	10点	10点	8点	6点	4点	2点
（資金計画）	10点	10点	8点	6点	4点	2点
（地域との協働）	10点	10点	8点	6点	4点	2点
（市との協働）	5点	サウンディングに参加している事業者は 5点を加算する				
②実行体制（事業者の取組）	10点	10点	8点	6点	4点	2点
③価格点（持続可能性）	5点	下記算式による ※1				
合 計	50点					

※1 配点(5点)×(1-見積価格÷委託料上限額)

(小数点以下は四捨五入する)

価格点とは、見積価格に応じて点数化したものである。

【評価の視点】

評価項目		評価内容
①企画提案の内容 （運行形態）	利便性	・ 想定される運行形態が地域のニーズに合致しているか
		・ 運行の安全対策、緊急対応など運送業務遂行体制が整っているか
		・ 発着場所、運行時間帯、運転間隔等が妥当か
（資金計画）	採算性	・ 運行経費が過度に見積もられていないか
		・ 収入の基礎となる利用者数の見込みは適正か
		・ 想定運賃が、妥当か（タクシー初乗り 660 円、市内バス 230 円）
（地域との協働）	協調性	・ 地域公共交通を育て、守るという視点で興味ある取組となっているか
		・ 路線設定、運行時間帯、運転間隔等に協議の余地があるか
		・ 地域住民にとって利用しやすい交通となっているか
（市との協働）	協調性	・ サウンディングに参加し、市の課題に共に取り組む姿勢があるか

②実行体制 (事業者の取組)	実現性	・会社概要等から信頼できる相手方か
		・新たな移動手段の導入に関して創意工夫があるか
		・持続性のある運行の実現性はあるのか
		・そのために、事業者として何を行うのか
③見積金額 (価格点)	経済性	・持続可能な運行を実現するための経費となっているか